

令和7年度 第2回 坂出市中小企業・小規模企業振興会議 会議録

日時:令和8年3月3日(火)13:30～

場所:坂出市役所本庁舎3階 中会議室2

<会議次第>

- 1.開会 2.会長挨拶 3.基本方針2 ヘルスケア産業について
- 4.基本方針1 健康経営について 5.基本方針1 企業の育成について
- 6.基本方針3について 7.その他 8.閉会

<出席委員>

13名(2名欠席)

<委員意見>

○基本方針2 ヘルスケア産業について

- ・中小企業と医療機関が行うヘルスケア産業の継続は、コストや技術的に難しいことが分かった
- ・健康経営を医療機関の知見を使って取り組むことで、医療機関と企業との交流が生まれ、結果としてヘルスケア産業のきっかけになるのではないかと

○基本方針1 健康経営について

- ・青年経営者交流会に参加した際、健康経営をビジネスにした会社(山形)があった。坂出でも同様に取り入れることができれば広まっていくのではないかと
- ・中小企業で健康経営がうまくいっている事例を紹介してほしい
- ・広報誌の中に事例紹介をすることで、経営者の興味関心を引くことができるのでは
- ・運送業であれば、体を壊さない働き方の事例など、業種ごとにアプローチを変えて紹介することで、経営者の興味を引くことができるのではないかと

○基本方針1 企業の育成について

- ・坂出ビジネスサポートセンターについて、相談件数も大事だが、創業者の売上がどれくらい上がったのかなどの実例の紹介が重要ではないかと
- ・シニア世代の就職について、高齢の社員を雇うとなると、病気やけがが原因で、離職につながるケースが多い。健康経営を進めることで、病気やけがのリスクを減らし、離職率を下げるができるのではないかと

○基本方針3について

- ・セミナーなどの開催により創業者の増加につながっているのか追跡調査をしっかりと行ってほしい
- ・キャリアスタ塾など、実施して終わりではなく創業後のフォローもしていく必要がある